

アルジェリア政治・経済月例報告
(2017年8月)

平成29年10月
在アルジェリア日本国大使館

1 内政

- 15日、ブーテフリカ大統領は、テブン政権に終止符を打ち、議会多数派との協議の末、ウーヤヒヤ大統領府官房長を新首相に任命。テブン政権は3か月に満たない期間で終了。
- 16日、テブン首相からウーヤヒヤ首相への交替式典が開催。
- 17日、ブーテフリカ大統領は、ウーヤヒヤ内閣の閣僚を任命。ユースフィー産業・鉱業大臣、テンマール住宅・都市計画大臣、ベンメラディ商業大臣以外は留任。
- 24日、9月23日にガルダイアにて開催予定の政府、経済界、労働組合の三者会合が延期されることで合意された。

2 外交

- 1日、中東歴訪中のメサヘル外務大臣は、エジプトを訪問、シュクリ外相と会談した他、2日にはエルシーシ大統領を表敬。
- 3日、中東歴訪中のメサヘル外務大臣は、オマーンを訪問、ビン・アブドゥラー外務担当相と会談。
- 5日、中東歴訪中のメサヘル外務大臣は、カタールを訪問、6日にビン・アブドルラフマン・アール・サーニ外相と会談した他、タミーム首長を表敬。
- 6日、中東歴訪中のメサヘル外務大臣は、クウェートを訪問、サバーハ・ハーリド外相と会談した他、サバーハ首長及びジャービル首相を表敬。
- 7日、中東歴訪中のメサヘル外務大臣は、ヨルダンを訪問、サファディー外相と会談した他、フセイン皇太子を表敬。
- 7日、仏にて休暇中のテブン首相は、フィリップ仏首相と非公式に会談。
- 8日、中東歴訪中のメサヘル外務大臣は、イラクを訪問、ジャアファリー外相と会談した他、マアスーム大統領を表敬。また、アブドウル・カディール・アル・ジラーニー・モスクを訪問。
- 9日、中東歴訪中のメサヘル外務大臣は、バーレーンを訪問、ハーリド外相と会談した他、ハマド国王及びハリーフ副首相を表敬。
- 13日、メサヘル外務大臣は、スワラジ・インド外相と電話会談。
- 17日、ウーヤヒヤ首相は、シャヘド・チュニジア首相と電話会談、シャヘ

ド・チュニジア首相はウーヤヒヤ首相の就任を祝福。

●30日、メサヘル外務大臣は、アルジェリアを訪問中のガコソ・コンゴ（共）外務・協力大臣と会談、リビア情勢につき協議。

3 治安

●14日、ティアレット県ティアレット地区において、憲兵隊は1人（39歳）をISILに所属している容疑で逮捕。ISILとの関係を示すCD等を押収。出国を企図しSNSで若者に同行を呼びかけていたため、ISILメンバー募集及びイラク・シリアへの派遣容疑で拘留。

●16日、ブイラ県ラクダリア地区シー・エル・マハディ村において、軍（兵士1,500人）による掃討作戦でテロリスト1人（N.カメル、別称：ズビール・アブ・フライラ）を殺害、カラシニコフ小機関銃1丁、弾筒2個と携帯電話機を押収。また、同地区を中心に同県北西部において、軍がISIL系の大規模なテログループに対する掃討作戦を展開し1人を逮捕。19日朝には、同地区において、テロリスト1（T.ファリード、通称：アブ・オベア。2004年にテログループに加入）を殺害、カラシニコフ小機関銃1丁、手榴弾1個、弾筒4個及び携帯電話機を押収。

●28日午後、タマンラセット県イン・ゲザム地区において、軍はテロ対策の一環で国境地帯で待ち伏せを仕掛け、カラシニコフ小機関銃1丁と弾薬多数を所持し、四輪駆動車で越境を試みようとしたテロリスト1人を逮捕。

●29日午後、アドラール県ティミヤウイーン地区において、軍はテロ対策の一環で情報に基づき、これまでに複数のテロに関与したテロリスト2人を逮捕、カラシニコフ小機関銃1丁と弾薬多数を押収。

●31日午前7時45分頃、ティアレット県ティアレット地区に所在するティアレット県警察本部前において、自爆ベルトと武器で武装したテロリスト1人（ブシェタ・ベナイサ、別称：アブ・エル・ジハード。ティアレット県出身の39歳。2011年2月、テログループに加入）がティアレット県警察本部庁舎内へ駆け込もうとし、同本部前で警備に当たっていた警察官1人が身を挺して同人の侵入を阻止した際、同警察官とテロリストが自爆ベルトの爆発により爆死、配置されていたもう1人の警察官も負傷後に死亡、その他に2名が負傷。同日、ISILが犯行声明を発出した。

4 経済

●ソナトラックは、AOA社、三菱重工及び韓国大宇建設が、メル・エルハジアジュのアンモニア・尿素工場建設に関する2008年4月に結ばれた契約をめぐる係争について全面的な和解に達した旨自社HPにて発表。AOA社はソ

ナトラック社とスハリ・バフワン社との共同子会社。

●国家統計局（ONS）は2017年6月のインフレ率が6.1%であったと発表。

●19日、中国海格（HIGER）社のバスの生産が、現在セティフに建設中の工場で2月より開始される見込みであると、工場を所有するマズーズ・グループのオーナー、アズーズ・マズーズ氏が明らかにした。同氏によればバスの生産はCKD（コンプリート・ノックダウン）システムで行われ、年間3000台の生産能力を持つ。工場の建設には8000万ユーロが投資され、1200人の直接雇用が創出される。

●22日、国防省はルイバにあるAMS-MB社がメルセデス・ベンツ・ブランドの車両227台を納品したと発表。同社はこれまでに2750台のトラックと80台のバスを生産している。また、ダイムラー社との技術協力で年間15000台のトラックと1500台のバスの生産も計画されている。

●22日、ウーヤヒヤ首相は、テブン前首相時代の6月に発布された二つのデクレを廃止するデクレに署名。1つは首相付監察局の創設に関するもの。もう一つは輸入ライセンス付与の最終決定権を首相が持つとするもの。

●アルジェリアは国内に3つのまぐろ肥育施設を作ることに関し、大西洋まぐろ類保存国際委員会より承認を受け、フィージビリティー・スタディーが実施されると漁業局が発表。

●27日、韓国とアルジェリアの二国間経済協力の枠組で、廃棄物総合処理施設に関するフィージビリティー・スタディーが実施されると発表。

5 日本との関係

●22日、ムジャヒド紙でユースフィー新産業・鉱業大臣の自動車産業についてのコメントが報道された際、7月にベツダ前産業・鉱業大臣と会談した際の「三菱、トヨタ、日産、スズキがアルジェリア市場に関心を抱いている」という旨の藤原大使の発言が再び紹介された。

●23日、藤原大使は、日本からの資金協力によりアルジェで開催された国際テロ対策センター（UNCCT）およびAUテロ調査・研究センター（CAERT）主催の身代金目的誘拐対策セミナーの開会式に出席した。

●24日からモザンビーク・マプトで開催されたTICAD閣僚会合にアヤディ外務次官が参加。

<アルジェリア要人の外国訪問>

日付	国	氏名・肩書き	目的
8月1日	エジプト	メサヘル外務大臣	シュクリ外相と会

			談, エルシーシ大統領を表敬
8月3日	オマーン	メサヘル外務大臣	ビン・アブドゥラー外務担当相と会談
8月5日	カタール	メサヘル外務大臣	ビン・アブドルラフマン・アール・サーニ外相と会談
8月6日	クウェート	メサヘル外務大臣	サバーハ・ハーリド外相と会談, サバーハ首長, ジャービル首相を表敬
8月7日	ヨルダン	メサヘル外務大臣	サファディー外相と会談, フセイン皇太子を表敬
8月8日	イラク	メサヘル外務大臣	ジャブーリー国民議会議長, アバーディー首相, ジャアファリー外相と会談, マアスム大統領を表敬。アブドゥル・カディール・アル・ジラーニー・モスク訪問
8月9日	バーレーン	メサヘル外務大臣	ハーリド外相と会談, ハマド国王, ハリーファ副首相を表敬

<外国要人のアルジェリア訪問>

日付	国	氏名・肩書き	目的
8月16日	「西サハラ」	アッドウーフ「議長」	ベンサラ国民評議会議長を表敬
8月26日	国連	サラーム・リビア担当国連事務総長	ウーヤヒヤ首相を表敬, メサヘル外

		特別代表	相と会談
8月30日	コンゴ（共）	ガコソ外務・協力大臣	ウーヤヒヤ首相を表敬，メサヘル外相と会談

（了）